

# 創立91年 広島国際学院 報

建学の精神  
教育は愛なり

第106号

平成30年5月1日号

特集

## 中学校開校に向けて



「音声認識による機械制御：ファンタジー要素を持ったクレーンゲーム機の製作」

情報デザイン学科 第11期卒業生（平成30年3月卒） 清野智超、張翼翔

### 目次

特集 中学校（認可申請中）の開校に向けて	1
特集 高校 新校舎改築	2
第4回ベンチマーク活動を短大で実施	2
理事長就任にあたって	3
情報文化学部長就任にあたって	3
新任職員挨拶	3
卒業式・入学式	4
大輪に咲いた学びの成果 工学部	5
4年間の集大成、鮮やかに 情報文化学部	6
新たな視点を得て広げる知識 総合教育センター	7
努力と情熱で明日へ発進 短期大学部	8
高校から発信	9・10
本学院学生・生徒の活躍	11
本高校生徒が2年連続学会発表	12
卒業茶会	12
平成29年度進路状況	13・14
大学機関別認証評価「適合」と認定されました	15
間田泰弘教授に叙勲	15
IGL 医療福祉専門学校との連携	15
今後の主な行事予定	15

### 特集

中学校の開校に向けて  
高校 新校舎改築

### 工学部

大輪に咲いた学びの成果

### 情報文化学部

4年間の集大成、鮮やかに

### 総合教育センター

新たな視点を得て広げる知識

### 短期大学部

努力と情熱で明日へ発進

### 高校から発信

## 特集 広島国際学院中学校（認可申請中）の開校に向けて



新聞やポスターなどでご存知の方も多いと思いますが、来年の春、現在高等学校がある同じ敷地内に中学校を開校する予定です。開校への事務手続きを順調に進めていく中、今年の初めに認可申請書を提出したことに続き、3月より募集活動も始め、関係者の周辺にはわかに慌ただしくなってきました。新設の中学校の教室や職員室などが入る校舎は曾田校地（3号館を解体した跡地）にこれから建設し、本年の6月中旬の着工、来年の2月に引き渡しを予定しています。また中学生が使用する食堂や特別教室などは高等学校と共用します。



中学校開校説明会の様子



内覧会の様子

3月25日に  
行われた「第1回中学校開校説明会と校舎内覧会」には、約300名の小学生やその保護者が来校され、新しい中学校の教育内容の説明に興味や期待感を持っていただきました。本学院が醸し出す明るい雰囲気の中、説明会、内覧会とも盛況のうちに終えることができました。

今後も引き続き中学校開校説明会やオープンスクール、小学生対象の各種セミナーなどを実施してまいります

で、周りに興味のある方がおられましたら、お声をかけていただきたいと思います。詳細は中学校の特設ホームページ（高等学校のホームページからリンク）にあります。今後も順次、さまざまな情報を公開していく予定です。ご期待ください。



中学校名と高校名が並ぶサイン、青空に映えて

## 特集 広島国際学院高等学校 新校舎改築

### 高等学校の新校舎では新しい学びが始まる！

本年の1月末に、現在行われている高等学校校舎等改築工事において、高校棟（本館6階建）、アリーナ棟（体育館2階建）、新設の橋の部分引き渡しがありました。三迫川にかかる新設の橋の名称は「さくら橋」です。改築以前のように、三迫川沿いの桜並木が立派になることを願っています。各教室やラウンジなど生徒の活動の幅が広がっており、授業や課外活動でのアリーナの使用



生徒の笑顔が咲くさくら橋付近



開放感あふれる吹き抜け式の図書室



ボルダリングを備えた格技場（アリーナ棟1階）

も増えており、先生方や生徒も

徐々に慣れてきているようです。校舎内は比較的明るく、部分的に木質感を加えることで、全体的に柔らかな雰囲気があります。

今年の8月中旬にホール（鶴虎太郎メモリアルホール）が、続いて、蟹原地区のテニスコートや外構、そして来年の2月には中学校棟とグラウンド（人工芝）も完成する予定です。これからも工事は引き続き継続していくため、皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



8月中旬に完成予定の鶴虎太郎メモリアルホール（イメージパース）

## 第4回ベンチマーキング活動を短大で実施



エンジン分解作業を行う学生

1月23日から上瀬野キャンパスで行われたひろしま産業振興機構様主催の「ベンチマーキング活動」に参加しました。ベンチマーキング活動は今回を含めて5回目になりました。今回も作業を実施するのは、一級小型自動車整備士を目指している専攻科の学生7名です。今回の対象車両は昨年9月に発売されたばかりの「新型シビック」です。

学生たちは触ったことが無い車両を80名以上の見学者がいる中で正確に分解していきました。予定通り2日間で「粗分解（車両に装備されている全ての部品の取り外し作業）」も完了することができました。3日目からは、取り外した部品をさらに細かく分解し

ていきました。学生たちが見学者からの質問にも分かりやすく説明をしていました。教員として学生の成長した姿を見られて嬉しく思い、また、頼もしく思えました。広島県の自動車産業発展に協力できたことは、学生たちにとって貴重な経験になったことでしょう。

## 理事長就任にあたって

学校法人広島国際学院 理事長 田中 満彦



本年の3月に学校法人広島国際学院理事長をご勇退された鶴素直先生の後任として、4月1日より理事長に就任いたしました。重責に身が引き締まる思いですが、本学院の発展のために、全力を注ぐ所存です。

昨年11月本学院は90周年という節目を迎え、高等学校校舎等改築、広島国際学院中学校の認可申請、そして大学では教育内容を11コースにリニューアルなど、これからの時代の要請や社会の負託に応じて、ハード面、ソフト面ともに個性豊かで特色ある内容を準備してまいりました。しかしながら、これからも変化を恐れることなくより良い教育内容の構築をし、また建学の精神である「教育は愛なり」から受け継がれている、創立者である鶴虎太郎が行った教育の信念を抱き、実践することが、将来を担う学生や生徒のさらなる成長を促し、社会に貢献することになると確信しています。

これからも皆様方のご支援並びにご協力を心よりお願い申し上げます。

## 情報文化学部長就任にあたって

広島国際学院大学 情報文化学部長 大塚 厚二



このたび情報文化学部長を拝命いたしました。学部設立前から、情報デザイン学科では表現力とネットの技術を教え、現代社会学科では社会を知ることのできる人材を育成してきました。本学部はネットとリアルとが融合して作られるソーシャルメディアに対応できる人材を育成する学部として2013年に設立しました。今では、ソーシャルメディアはテレビや新聞といったマスメディアを越える勢いで伸びています。このような新しい学部を、先生方と共に作り上げてこられた伏見清香前学部長のご苦勞は大変なものだったと思います。情報工学科(1994年)設立に関わった一人として、学部長という重責を担うことになり、身の引き締まる思いです。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## はじめまして よろしく — 新任職員挨拶 —



辻栄 周平  
(情報デザイン学科講師)

今年度より数学の講義を担当させていただきます。「教育は愛なり」の精神に則り、一人一人の学生と親身に向き合っていくと思っております。よろしくお願いいたします。



穴迫 隆宏  
(情報デザイン学科講師)

今年度より講師としてお世話になることになりました。様々な体験を通してものづくりの楽しさを感じられる授業になればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



古元 秀昭  
(生産工学科教授)

今年度よりお世話になります。「教育は愛なり、研究は熱なり」を実践し、学生と共に成長したいと思います。よろしくお願いいたします。



土屋 英男  
(生産工学科教授)

47年ぶりに広島に戻ってきました。教育は『教え』『育てる』ことで、どちらも愛情が欠かせません。情愛豊かな教育者を輩出すべく、学生の指導に全力を注ぎたいと思います。

## 卒業式（大学・短期大学）



学長賞を受ける小川さん

3月19日、平成29年度大学・短期大学合同卒業証書・学位記授与式を挙行了しました。大学院、大学、短大の各代表が登壇し、李木経孝学長から学位記と卒業証書を授与されました。李木学長は式辞で「人工知能など人間を凌駕するシステムが社会を動かす時代が近づく中でこそ、人間らしく感情豊かに、有意義な人生を生きることが必要です」と卒業生に語りかけました。さらに、各賞受賞者の発表も行われました。系列高校新体育館の緞帳デザインなど、数々の傑作を残した小川千佳さん（広島国際学院高校出身）が学長賞を授与されたのをはじめ、計7名の学生に賞が贈られました。

当日はあいにくの雨でしたが、多くの保護者や家族、友人たち、教職員に温かく見送られ、卒業生は誇りを胸に晴れ晴れとした笑顔で学び舎を後にしました。

当日はあいにくの雨でしたが、多くの保護者や家族、友人たち、教職員に温かく見送られ、卒業生は誇りを胸に晴れ晴れとした笑顔で学び舎を後にしました。

## 卒業式（高校）



第69回卒業証書授与式

3月1日、第69回卒業証書授与式を挙行了しました。平日にも関わらず多くの来賓・保護者の方々にご列席いただきました。

真新しい体育館での式典は、厳かでありながら、爽やかな雰囲気にも包まれ、素晴らしいものとなりました。体育館や教室などの準備をしてくださった先生方、在校生のみなさんに感謝申し上げます。卒業生の表情には、これまで高校生活をともにした仲間や先生方、そして旧校舎への感謝の気持ちと寂しさ、また、これから始まる新しい生活への期待と不安など、様々な思いが映っていた気がします。式後のホームルームは、高校生活最後の時間です。感情が抑えきれず、涙を流す卒業生や担任もいましたが、最後は笑顔で旅立ちの時を迎えました。学び舎を巣立った512名の卒業生に幸多からんことを祈念しています。

## 入学式（大学・短期大学）

桜吹雪舞う4月5日、平成30年度大学・短期大学合同入学宣誓式を挙行了しました。



平成30年度入学宣誓式

喜びの中にもいくぶん緊張した面持ちで居並ぶ新入生に、李木経孝学長が入学許可を宣言しました。李木学長は式辞で「国内外で種々の問題が起き、混沌とする状況の中、どう対応したらよいか。それは皆さんがしっかりとアイデンティティを持ち、自らの意思で考え行動する人間になることです。本学でもこの精神で、それぞれの専門分野を極めてほしい」と新入生を激励しました。

式の後、恒例の「入学茶会」が催され、新入生やその保護者、教職員らが次々に訪れました。うららかな春の日差しと茶道部員の心配りに緊張もほぐれ、これから始まる学生生活への期待に新入生たちは胸を膨らませているようでした。

式の後、恒例の「入学茶会」が催され、新入生やその保護者、教職員らが次々に訪れました。うららかな春の日差しと茶道部員の心配りに緊張もほぐれ、これから始まる学生生活への期待に新入生たちは胸を膨らませているようでした。

## 入学式（高校）

4月8日、完成したばかりでピカピカの新体育館において、多くの保護者の方々のご出席を賜り、第72回入学式を厳かにそして盛大に行いました。期待を抱いて入学してきたのは、これまたピカピカの新1年生529名（総合学科4クラス・普通科11クラス）です。緊張した面持ちで着席し、式典の開始を待ちました。



入学式の締めくくりに行われた担任紹介

森崎恒夫校長は新入生に対し『教育は愛なり』の建学の精神を軸に、「感動は得るものではなく、努力した結果、自然に芽生えてくる」と、時に笑顔を交え新入生の緊張をほぐすようにやさしく語り掛けました。

森崎恒夫校長は新入生に対し『教育は愛なり』の建学の精神を軸に、「感動は得るものではなく、努力した結果、自然に芽生えてくる」と、時に笑顔を交え新入生の緊張をほぐすようにやさしく語り掛けました。

新入生の皆さんには、これから始まる高校生活の3年間、勉強にクラブ活動に、そして少年・少女から大人へと移り変わる多感な時期の一日一日を大切に、おおらかに過ごしていただきたいと思います。

## 卒業研究発表会

### 第2回 生産工学科卒業論文発表会

2月9日、第2回生産工学科卒業論文発表会が開催されました。機械工学、情報制御および電気工学など3つのコースの4年生が、計19のテーマについて、1年間の成果を発表しました。創意工夫を重視した技術開発から、高度な設計・制作・解析などの各発表に対して、厳しい質問で緊張したりする場面もありましたが、笑いを誘った知的対応もありました。



研究の成果を発表する学生



ドングリクッキー

### みんな頑張りました！食農バイオ・リサイクル学科の卒業研究発表

2月20日、平成29年度の食農バイオ・リサイクル学科卒業研究発表会が行われました。未知の微生物の探索や農業利用、原爆献水や瀬野川、西条の酒の仕込み水分析などの環境分析、ドングリの食品開発、柑橘のリモネン抽出方法、吸音材としてのリサイクル材の利用、省エネ水耕栽培装置、釣りの当たりをセンシングする装置、セグウェイのような乗物作成など研究テーマはバラエティに富み、3年生後期のゼミ配属から1年半かけて行った成果を、学生たちは緊張しながらも立派に発表しました。



山内静音さん



東中俊賢さん

### 資格ゲット！やった～！！

本学では、専門知識・技能を高め、就職にも役立つ、いろいろな資格の取得を推奨・支援しており、授業だけでなく対策講座など、教員が資格に挑戦する学生を指導しています。

今年度、第二種電気工事士を、山内静音さん（広島国際学院高校出身）と東中俊賢さん（呉工業高校出身）の二人が取得しました。難関の上級バイオ技術者認定試験に米田彩香さんが合格しました。米田さんは中級および毒劇物取扱者の資格も取得しています。また、中級には田中美和子さん（広島国際学院高校出身）が合格しました。

ネットワーク関連のシスコ技術者認定試験では、エントリーレベルの資格であるCCENT（ICND1）に、3年生の川本恵留さん（広島国際学院高校出身）が合格しました。さらにCAD利用技術者試験（2級）に4人が合格しました。合格したみなさん、おめでとうございます。



米田彩佳さん（左）と田中美和子さん

PICK UP!

### 中国電力（株）エネルギー総合研究所へ見学に行きました

生産工学科の1年生に対して、今後の学習の動機づけとなるように、またその後の就職活動のために会社の雰囲気を感じさせるため、工場見学を複数回行っています。今回はその2回目として、1月24日に東広島市にある中国電力（株）エネルギー総合研究所へお伺いしました。

エネルギー総合研究所は中国電力の技術開発拠点のひとつで、電気のコストダウン安定供給技術・環境技術・情報通信技術・電気高度利用技術等の研究を行っています。今回は、太陽電池パネル・高電圧発生装置・電気自動車の急速充電器等の研究所施設を見学するだけでなく、見学用として発電や送配電を学べる実験まで用意されていました。研究所スタッフのやさしい解説もあり、発電や送配電の仕組みが、1年生にも容易に理解でき、興味がわいたのではないかと思います。



発電の最先端に触れる

## 情報文化学部

### 情報デザイン学科 第11回卒業研究・卒業制作展を開催



会場の様子

2月16～18日の3日間、情報デザイン学科4年生による卒業研究・卒業制作展を、JMSアステールプラザ市民ギャラリーにて開催しました。

会場には4年生が今までに学んできた成果を展示しました。グラフィックデザイン、キャラクターデザイン、WEBデザイン、VR、ゲーム、スマホアプリ、ソフトウェア、インタラクティブデザイン、論文など、さまざまな作品や研究が展示され、本学科の特徴である幅広い学びが伝わる内容になりました。



茂登山先生による講演

2月17日には、茂登山清文先生（名古屋芸術大学芸術学部教授／元名古屋大学大学院情報科学研究科 教授）をお招きし、「デザイン、情報、コミュニケーション、そしてその場所」という題目で基調講演をしていただきました。デザイン、情報、コミュニケーションの定義についてのお話があり、それをふまえ、「ハイライン、ニューヨーク」といった歴史からうまれる場所や、アップルパークの建築、またアムステルダムでの「IAMsterdam」プロジェクトなど、デザインと場所性に関連した事例を挙げて講演いただきました。本学生にとって「情報デザイン」をさらに考えていくきっかけになりました。

最後になりましたが、本展にお越しいただきました皆様に深くお礼申し上げます。

### 現代社会学科 卒業論文口頭試問

1月30日、現代社会学科の卒業論文・口頭試問が行われました。これは、4年生が提出した卒業論文について、担当教員2名が執筆者である学生に対し口頭で質問し、その内容を評価することを目的に行われています。三吉快晴さん（国泰寺高校定時制出身）は、「不登校問題の解決に向けたフリースクールの役割と課題—子どもたちの居場所づくりを考える—」というタイトルの卒業論文を提出しました。三吉さんは、学校外の居場所としてフリースクールを取り上げ、その現状や課題について、文部科学省による調査結果や広島市のフリースクールへのインタビューなどから検討しています。公教育のあり方を根底から問い直し、「学校信仰からの脱却」を訴える三吉さんの卒論は、とても真摯な問題意識に貫かれていました。

PICK UP!

### 現代社会学科 卒業論文発表会

2月16日、現代社会学科・平成29年度卒業論文発表会が開催され、7人の4年生が卒業論文の内容を発表しました。伊藤隆三さん（並木学院高校出身）は、「日本でプロゲーマーは育つのか」というタイトルの自らの卒業論文について発表しました。伊藤さんは、ゲームを競技として行う「eスポーツ」の市場が世界的には急速に拡大しているのに対し、日本ではその展開速度は遅く、このままでは世界から「おいていかれる」のではないかという危機感を持っています。

日本のこの遅れの主たる原因として伊藤さんは、景表法などの法律によって、eスポーツ大会の規模が小さく制限されている点を指摘しました。発表後の質疑応答では、ゲームの弊害面についての指摘もあり、活発な議論が行われました。



発表者

発表する伊藤さん

4年間の集大成、鮮やかに

# 総合教育センター

## 国際交流センターの取り組み

国際交流センターは平成 29 年 4 月に発足、1 年が経ちました。

当センターは、国際交流に関する全学的プログラムの企画運営、外国人留学生の教育・生活支援などを行っています。29 年 9 月には、本学協定締結校であるインド早川日本語学校 & 文化センターへの第 2 回研修旅行に 4 名の学生が参加し、英語・文化・歴史・自然・近代産業とさまざまな面からインドを体験しました。平成 30 年度も実施予定です。インドだけでなく、海外留学、海外研修に参加したい皆さんからの連絡をお待ちしています！

外国人留学生支援では、『留学生キャンパスライフ・ガイドブック』のベトナム語・英語版を新たに作成。既存の中国語版と合わせ、留学生にとって必要な情報を 3 か国語で提供しています。また、入学時やオープンキャンパスなどで先輩留学生がガイダンスを支援する等、留学生相互による活動にも力を入れています。平成 30 年度は各活動をより充実させて参ります。

## 事前教育スクーリング



初めての大学生活を控えガイダンスを実施

12 月までに入学が確定している皆さんに対して、12 月 25 日に大学において事前教育スクーリングを開催いたしました。ご家族 20 名を含む、合計 115 名が参加され、大学についてのガイダンス及び、社会、数学、英語各教科の事前教育についての説明が行われました。また、外国人留学生の皆さんには留学生ガイダンスが開催され、まず学生支援課の職員と日本語の教員から各種手続きの説明があり、次にアドバイザー

として参加した先輩の留学生が、入学予定者からの質問などに答えました。

スクーリング終了後には、学生会館の食堂で自由参加の昼食会があり、和やかな雰囲気の中で皆さんに昼食を楽しんでいただきました。スクーリングについてのアンケートでは、どの教科も楽しかった、授業についていく自信ができた、などの意見が出され、スクーリングを楽しみながら、新年度に向けて大学を知っていただく良い機会になりました。



各教科についての説明

新たな視点を  
得て広げる  
知識

## 研究室紹介

### 地理学の視点で食料にかかわる問題を読み解く



情報文化学部 現代社会学科 古関 喜之 研究室

食料自給率が低い日本にとって、グローバル化した「食」の供給・消費の仕組みや地域の役割を体系的に理解することは重要です。私は、大学の卒業論文で「台湾バナナが店頭からなぜ消えたのか」その謎を解くために、調査・研究を始めました。以来 20 年余りにわたり、台湾をフィールドとしてグローバル化に伴う農業地域の変化や、国際的な競争という視点から農産物輸出の可能性やその課題、食品の輸入制度の変更が生産地域や輸出国の農業に与える影響について地理学的研究を積みかさねてきました。地理学は、皆さんにとってあまりなじみのない学問分野だと思いますが、フィールドワークに基づいて情報を収集し、地域の特徴（地域性）、地域に展開する様々な現象や課題を考察する学問です。地域に情熱を注いで、冷静に論理的に地域を語ります。食はおもしろいですし、私たちの身近なテーマです。日本の食料調達と農産物産地の対応、農業地域の再編成など、研究室で一緒に考えてみませんか。



ゼミ風景

## 短期大学部



教員の指導の下、試験勉強に取り組む学生

平成29年度第2回自動車整備士登録試験（平成30年3月25日実施）の合格発表が4月10日に行われました。結果は表の通り、全員合格とはなりませんでした。1級は75%、2級ガソリンは100%、2級ジーゼルは95.2%という結果となりました。1級受験の専攻科の学生たちは4月から、2級受験の学生たちも約半年間に渡る2級自動車整備士実技講習会の間、夜遅くまで、なかには休日も学校に来て一生懸命に勉強していたので良く頑張ったと思います。

登録試験後にリーガロイヤルホテルで行われた卒業記念パーティでは、共に学んだ仲間たちや先生方と、試験が終わった喜びもあり、楽しい話に盛り上がっていました。

### 自動車整備士登録試験結果

	受験者数	合格者数	合格率
1級小型（筆記試験）	4名	3名	75%
2級ガソリン	55名	55名	100%
2級ジーゼル	21名	20名	95.2%

#### 外国人留学生も合格！

2級ガソリン自動車整備士の試験で、ベトナム国籍のホアン



フィさん（左）とリンさん。二人とも漢字などの理解に苦労していましたが、自身の努力や教員のサポートにより、みごと合格を勝ち取りました。これからの活躍に期待します。

努力と情熱で明日へ発進

### 教育方針説明会を実施

4月5日、大学・短大合同の入学宣誓式のあと、短期大学部の教育方針説明会が行われました。まず保護者の皆様に、短大後援会の事務関係を担当している濱本庶務担当課長より、後援会の役割説明や後援会活動への協力のお願がありました。次に知名短期大学部長から本学の建学の精神、教育目標、入学者受け入れ方針、教育課程編成・実施の方針、学位授与の方針など教育体制に関する説明や学生生活を送る上での注意点、進級・卒業の要件、整備士資格取得の説明や1年生のチューター紹介などがあり、続いて岡田就職担当課長から就職活動についての詳しい説明がありました。その後、保健室の役割や入学後の健康診断などの説明が行われ、説明会を終了しました。2年間の学生生活を有意義に送るための大切な説明であり、皆さん熱心に聞いておられました。これからの新しい生活に向かって元気に張り切ってスタートしましょう。



教育方針説明会

PICK UP!

### 企業研究会を進路の決め手に ～合同企業研究会（学内）の開催～

1月11・12日の午後、合同企業研究会を開催しました。入学時からの就職支援授業の総まとめとなるこの研究会で、学生は受験先を決定しなければなりません。昨年の夏休みに各企業が実施する「企業説明会」に参加しました。その後、秋の訪問等で企業理解を深化させ、最終決定をするため、2日間で、希望する8社の企業のブースを廻り、説明を受けました。両日合わせて48社（自動車メーカー2社、ディーラー28社、一般整備9社、自動車用品2社、一般企業2社、損保2社、公益法人3社）の参加を得ました。



合同企業研究会

学生たちは企業の福利厚生、社員教育制度、企業の将来像、転勤の有無、離職率、採用試験情報等、将来を考え採用担当者から真剣な様子で説明を聞いていました。研究会終了後のフリータイムも多くの学生が企業のブースを訪れ熱心に説明を聞いていました。2月1日から始まる採用試験の企業選択に大いに役立つ研究会だったと思います。

私は、2年次に進学コースⅡ型から特進コースに編入しました。私が神戸市外大を志望し始めたのは、2年生の3学期からです。県内の公立大学ではA判定が出て、あと1年あるので、もう少し上を目指したいという思いから、大学調べをして見つけたのがきっかけです。

当時はE判定の中のE判定で、まったく合格する兆しはありませんでした。しかし、高校受験で悔しい思いをした分、大学は絶対に第一志望に行きたいという強い思いもあり、それから一生懸命勉強をしました。私は塾に通っていませんでしたので、毎日放課後は最後まで学校に残り、その後は公民館で閉館まで勉強し、家に帰り用事を済ませたら、夜中の1時まで勉強するという生活を毎日続けていました。平日は平均7時間、休日も平日と同じ生活リズムで12～15時間は勉強するように心がけていました。その結果、センタープレテストではA判定を取ることができました。しかし、センター試験本番では英語で失敗し、判定はC寄りのB判定でした。志望校や志望学部を下げることも考えましたが、今までの頑張りを無駄にしたくないと思い、第一志望に出願しました。

二次試験の勉強で私が大切にしていたことは、やみくもに過去問を解かないことです。二次試験ではそれぞれ取るべき点が違うので、その点数を取るには何が自分に足りていないのか、しっかり分析して対策を取るべきです。また、学校の先生をしっかりと頼ることも大切です。何度も諦めそうになりましたが、合格した時の喜びは何事にも変えることができないくらい嬉しいものでした。皆さんにも、辛さの先にある喜びを感じてもらいたいです。

最後になりましたが、この合格は私一人では決して掴み取ることはできないものでした。私の可能性を見出してくださった先生方、最後まで私の合格を信じて応援してくださった先生方、個別で何度も指導してくださった全ての先生方に感謝します。ありがとうございました。

2月11日、1・2年生がマラソン大会に臨みました。坂中学校を起点に男子9キロ、女子4.5キロのコースを走りました。当日は天候に恵まれ無事に実施できました。厳しい冷え込みの中を生徒たちは懸命に走り抜き、出場した全員が完走しました。生徒二人が大会への思いをつづりました。



一斉にスタート

マラソン大会を終えて

**目標は80位以内、猛練習の成果** 普通科2年3組 安部 裕斗 (海田中学校出身)

2月にマラソン大会がありました。マラソン大会に向けて体育の授業でも長い距離をできるだけ速いタイムで走る練習をしてきました。大会本番は、男子は9km、女子は4.5kmという今までに走ったことのないほどの長い距離を走るため、体育の授業で体力をつけることを意識していました。本番では、80位以内に走ることを目標としており、そのためにペース配分や走り方などいろいろなことを考えながら工夫して走りました。

結果は56位で、80位以内には入ったものの、もう少しがんばれたかなと思いました。2年生は最後のマラソン大会だけ、これからは後悔のないようにしようと思いました。

**持久走はできなかったけれど** 普通科1年9組 池田 大稀 (府中中学校出身)

僕は、マラソン大会では手術の影響で走ることはできませんでした。授業での持久走でも走ることはできず、ずっと見学でした。持久走はちゃんと走るととても疲れるので、さぼらずに走るのはいざいざだと思います。また持久走が苦手な人もいる中で、みんなが時間内に走っていたのでとてもすごいと思いました。

僕は、持久走をすることはできないけれど、部活や勉強など他のできることを全力でしたいです。



## 【大学】平成 29 年度部活動等成績

種目	受賞者	出場大会名	成績
アーチェリー	団体	第 56 回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦	9 位
ボーリング	星川 創 (3 年 広島国際学院高校出身)	第 72 回国民体育大会ボーリング競技	8 位

## 【高校】平成 29 年度部活動等成績

種目	受賞者	大会名	成績
ゴルフ	関藤 侑嗣 (3 年 駅屋中学校出身)	第 37 回中国高等学校中学校 ゴルフ選手権春季大会 (男子の部)	1 位
	金岡 奎吾 (3 年 高陽中学校出身)		2 位
	吉田 好輝 (3 年 東原中学校出身)		3 位
	佐田山鈴樺 (2 年 倉敷市立水島中学校出身)	第 37 回中国高等学校中学校 ゴルフ選手権春季大会 (女子の部)	2 位
	垣 優菜 (3 年 米子北斗中学校出身)		3 位
	神田ひなた (2 年 府中市立府中中学校出身)		3 位
	団体	平成 29 年度第 34 回中国高等学校 ゴルフ選手権大会 (団体男子の部)	1 位
	団体	平成 29 年度第 34 回中国高等学校 ゴルフ選手権大会 (団体女子の部)	1 位
	吉田 好輝	平成 29 年度全国高等学校 ゴルフ選手権大会中国予選 (個人の部)	1 位
	栗原 愛 (1 年 熊野東中学校出身)		2 位
垣 優菜	3 位		
水泳	末原 真奈 (1 年 比治山女子中学校出身)	第 65 回中国高等学校選手権水泳競技大会 (女子 400 m 個人メドレー)	7 位
		第 65 回中国高等学校選手権水泳競技大会 (女子 200 m 個人メドレー)	8 位
	山本 泰雅 (2 年 海田中学校出身)	第 65 回中国高等学校選手権水泳競技大会 (男子 400 m 個人メドレー)	7 位
剣道	池本 蓮司 (3 年 海田中学校出身)	平成 29 年度玉竜旗高校剣道大会 (五人抜き)	敢闘賞
レスリング	義田 省吾 (2 年 府中中学校出身)	第 33 回中国高等学校選抜レスリング大会 (55kg 級)	3 位
	加藤 光貴 (2 年 府中中学校出身)	第 33 回中国高等学校選抜レスリング大会 (84kg 級)	3 位
簿記	角本 星嵩 (3 年 海田中学校出身)	平成 29 年度日本商工会議所第 146 回簿記検定試験	2 級合格
	門見 奏汰 (3 年 海田に資中学校出身)		
	木村 純 (3 年 阿戸中学校出身)		
	得納 裕昭 (3 年 戸坂中学校出身)		
	松野 花奈 (3 年 海田中学校出身)		
団体	第 51 回広島県高等学校ビジネスコンテスト 簿記部門団体 I 部	優勝	
英語検定	名井 瑠香 (2 年 高屋中学校出身)	2017 年度第 2 回実用英語技能検定	準 1 級合格
	長崎 花音 (2 年 海田西中学校出身)		
書道	名井 瑠香	中国地区高等学校生徒書道展	NHK 鳥取 放送局長賞
	伊藤 史華 (3 年 宇品中学校出身)		会長賞
吹奏楽	吹奏楽部	第 58 回全日本吹奏楽コンクール中国大会 (高等学校の部)	銀賞
理学研究	理学研究部	日本生物教育学会第 102 回全国大会 中・高校生ポスター発表	奨励賞

## 本高校生徒が2年連続学会発表！ ～高大共同研究～

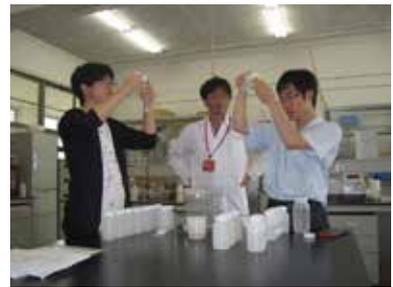
高校理学研究部と大学工学部との合同研究チームは、一昨年より身近な環境である瀬野川を題材に、水質調査と水生植物の水質浄化能力の研究を行いました。

初年度は瀬野川の上流部である八本松から下流の海田までの水質調査と、浮き草と水草を用いた水質浄化の実験を行い、その研究結果を東京学芸大学で行われた日本生物教育学会（平成29年1月）にて発表しました。2年目は研究の続きとして、実際に瀬野川流域に自生している水生植物のツルヨシと水草であるオオカナダモを用い、瀬野川の水質と自生植物による水質浄化の関係を研究しました。

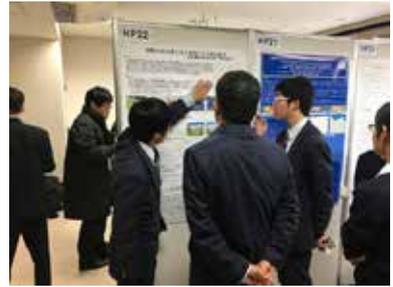
夏休みの8月、高校の理学研究部のメンバーと大学工学部の竹野研究室のメンバーとで現地に行き、瀬野川の水質調査と自生植物の採取を行いました。また、持ち帰った川の水に水生植物を植え、その浄化能力実験を行いました。



賞状を手に記念の1枚



水質分析を行う研究チーム



熊本大学での学会発表

浄化能力を調べるため竹野教授の指導のもと卒業研究生と共に水質分析を行ったところ、水草であるオオカナダモよりも水生植物のツルヨシの浄化能力が高く、瀬野川に広く自生しているツルヨシが水質を良好に保っていることを証明しました。

得られた研究成果は、今年の日本生物教育学会（平成30年1月 熊本大学）にて発表し、同学会より奨励賞をいただきました。

2年にわたりひとまずこのテーマは節目を迎えましたが、今後も高校と大学との共同研究を模索しています。

PICK UP!

## 卒業茶会

情報デザイン学科4年 深谷 真美(安佐北高校出身)

3月11日に、頼山陽史跡資料館にて卒業茶会を催しました。天気にも恵まれ、沢山のお客様にお越しいただき、部員一同嬉しい限りでした。

稽古の中で、皆の気持ちが合わず、本当に茶会をやり切れるのか不安でした。ですが、物事にぶつかったとき、自分と向き合い、心を見て大きな視野で、自分に何ができるかという、人と自分を大切にすることを美しい所作と点前に表す、という久賀先生の精神茶道の教えを皆で考え、進んできました。

当日は、お客様に沢山のお褒めの言葉をいただき、勇気と感謝を沢山いただきました。皆で心をついにしする茶会のパワーはすごいです！お客様の笑顔は、私達をも笑顔にしてくれ、辛かった稽古のことは全部吹っ飛び「楽しい！」という感動でいっぱいでした。ものづくりセンターで作った茶碗はとても好評で、谷口先生、山崎先生には大変お世話になりました。

茶道部は、一服のお茶を通してご支援くださる大学の皆様の期待や信頼に、少しでも応えられる私達になりたいと思っております。感謝の気持ちで稽古することで、部員一人一人が心豊かに成長し、輝いていけたらいいと思います。いつもご指導くださる久賀先生、ご支援くださる鶴前理事長はじめ大学の皆様、先輩方や全ての皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



# 平成 29 年度 進路状況

## 広島国際学院大学進路状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

- グローバル社会、多様化する価値観、そして変化を続けるビジネスモデルに対応すべく、ダイバーシティの視点および“慣行打破”のスピリットを持つ学生の育成に努めています。
- これまでの本大学卒業生の実社会での活躍が評価され、今年度においても学生 1 人当たり約 30 倍の求人倍率を得て、高い就職率を達成しています。
- 履歴書添削・模擬面接実施といった直接的な就職活動支援のほかにも適切な知識・情報の提供、学生一人ひとりの適性・能力に見合った職業紹介等、良き相談者として教職員が学生を徹底サポートしています。

### 主な就職先

	工学部	情報文化学部
広島地区	朝日工業(株) (株)石崎本店 (株)ソルコム ダイキョーニシカワ(株) 中外テクノス(株) 中国木材(株) (株)中電工 (株)ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本 デルタ工業(株) 西日本リネンサプライ(株) 東広島市消防局 広島アルミニウム工業(株) 広島県厚生農業協同組合連合会 (株)ムロオ ローツェ(株)	(株)大野石油店 (株)研創 (医)好縁会 (株)コトキソソリューション シモハナ物流(株) (株)なかやま牧場 西日本リネンサプライ(株) 広島市農業協同組合 (福)広島市社会福祉協議会 広島トヨベツト(株) プライムデイリーフーズ(株) フレスタ(株) (株)ユアーズ 両備信用組合 (株)良和ハウス
関東・北陸	(株)アビスト (株)アルトナー QuEST Global Services Pte.Ltd. 国際ソフトウェア(株) 東芝プラントシステム(株) (株)トラスト・テック 三菱電機プラントエンジニアリング(株)	(株)アルトナー サントリービバレッジサービス(株) チムニー(株) (株)トラスト・テック (株)ノジマ (株)日立ビルシステム (株)ヨドバシカメラ
関西・東海	トリオグループ 西日本旅客鉄道(株)	(株)あさひ デュプロ(株) 西尾レントオール(株)
中国・四国・九州	(株)三永 美馬西部消防組合	(株)高知ヤマザキ (株)コスモス薬品 大黒天物産(株)

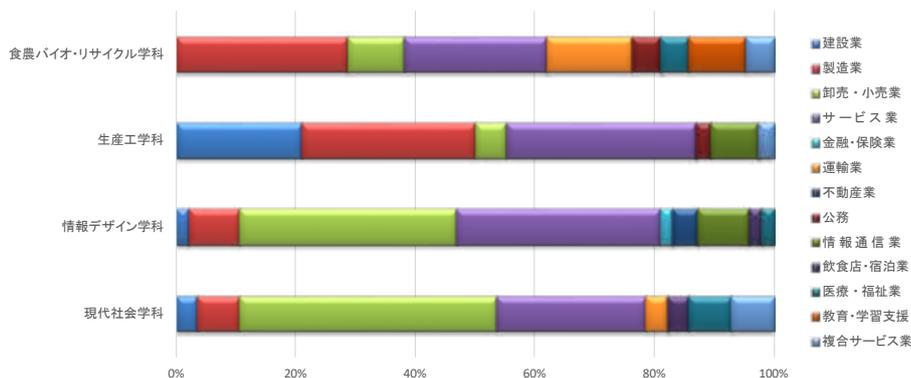
### 企業の皆様との情報交換会



2月22日、リーガロイヤルホテル広島において、本大学、短期大学部の学生および卒業生が日頃よりお世話になっている企業 99 社 150 名（大学 66 社 99 名、短大 33 社 51 名）をお迎えし、情報交換会を開催いたしました。

この会は、本学と馴染みの深い企業の採用担当者の方々をお招きし、卒業生の近況や平成 30 年度に向けての採用の動向について情報交換を行うことにより、今後の学生の就職支援につなげていくことを開催目的としています。本学教職員も学生のために積極的に情報収集を行うなど、盛況のうちに本会を終えることができました。

### 業種別就職状況



### 地区別就職先



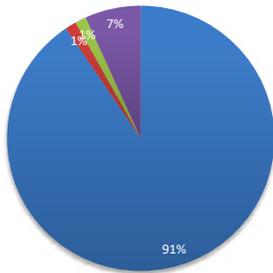
## 広島国際学院大学自動車短期大学部進路状況

平成30年3月31日現在

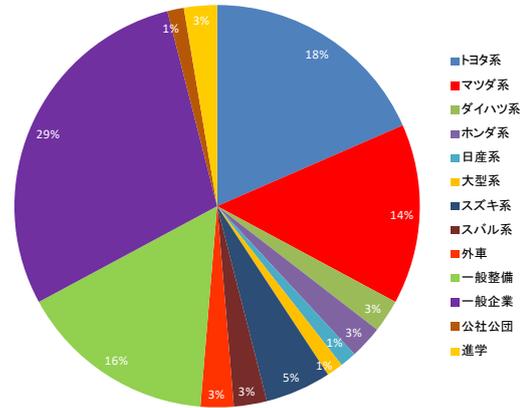
進路状況	
就職率 100%	
卒業生数	76名
就職決定者数 / 希望者数	74名 / 74名
進学決定者数 / 希望者数	2名 / 2名

### 地域(県)別就職状況

■広島県 ■山口県 ■愛知県 ■東京都



### 進路状況グラフ



## 広島国際学院高等学校進路状況

平成30年3月31日現在

### 進学・就職内定者数

学科	性別	在籍	進学				就職					
			大学	短大	専門	未定	県内	県外	公務員	自営	自己	未定
総合学科	男	61	35	3	19	1	3	0	0	0	0	0
	女	68	29	7	22	0	5	1	0	0	4	0
普通科	男	195	146	1	22	17	2	0	4	0	3	0
	女	192	138	12	31	4	3	0	0	0	4	0
合計		516	348	23	94	22	13	1	4	0	11	0
比率			94.4%				5.6%					

### 大学・短期大学(推薦・AO・一般入試)合格先(既卒生含む)

	大 学	短期大学
中四国	広島大、山口大、香川大、高知大、県立広島大、広島市立大、尾道市立大、福山市立大、鳥取環境大、広島国際学院大、日本赤十字広島看護大、広島国際大、広島修道大、広島女学院大、広島工業大、エリザベト音楽大、広島都市学園大、広島文化学園大、広島文教女子大、広島経済大、比治山大、安田女子大、福山平成大、岡山理科大、環太平洋大、吉備国際大、川崎医療福祉大、倉敷芸術科学大、徳山大、東亜大	広島国際学院大学自動車短大、広島文化学園短大、山陽女子短大、比治山大学短大、安田女子短大
その他	神戸大、大分大、神戸市外国語大、兵庫県立大、福岡県立大、北九州市立大、早稲田大、明治大、中央大、青山学院大、東京理科大、明治学院大、帝京大、上武大、駒澤大、日本大、日本体育大、成城大、杏林大、玉川大、東京電機大、東京農業大、専修大、拓殖大、東洋大、東海大、国士館大、文化学園大、ヤマザキ動物看護大、千葉工業大、金沢工業大、日本福祉大、名城大、四日市大、同志社大、立命館大、京都産業大、京都橘大、京都学園大、龍谷大、関西外国語大、関西大、大阪人間科学大、近畿大、大阪学院大、大阪経済法科大、大阪物療大、大阪体育大、関西学院大、神戸学院大、神戸松陰女子学院大、神戸国際大、西南学院大、西日本工業大、九州産業大、日本文理大、福岡大	神奈川歯科大学短大、大阪国際大学短大、九州女子短大

### 専 門 学 校

### 就 職

	専門学校	主な就職先
中四国	広島市立看護専門、呉医療センター附属看護学校、尾道市医師会看護専門、呉市医師会看護専門、広島市医師会看護専門、呉共済病院看護専門、広島会計学院専門、穴吹デザイン専門、広島YMCA専門、広島コンピュータ専門、広島デンタルアカデミー専門、広島ビューティーアート専門、広島リゾート&スポーツ専門、広島医療秘書こども専門、広島外語専門、広島県理美容美容専門、広島公務員専門、代々木アニメーション学院、広島工業大学専門、広島高等歯科衛生士専門、広島酔心調理製菓専門、広島情報ビジネス専門、広島歯科技術専門、広島県立技術短期大学校、広島製菓専門、広島美容専門、広島Low & Business専門、小井手ファッションビューティ専門、朝日医療専門、岩国医療センター附属岩国看護専門、岩国YMCA国際医療福祉専門、岡山労災看護専門、リハビリテーションカレッジ島根、旭川荘厚生専門	マツダ(株)、佐川急便(株)、(株)ワイテック、(株)ENEOSフロンティア、天宝商事(株)、(社)広島常光福祉会、オートリブ(株)、(株)トリドールジャパン、日本郵便(株)、(株)島屋、(株)グッドフォーチュン、(株)ヒロシマコープ、(株)ジェームス広島
その他	新東京歯科衛生士専門、東京スクールオブミュージック&ダンス専門、放送芸術学院専門、辻製菓専門、大阪リゾート&スポーツ専門、大阪ベルエポック美容専門、専門学校日産京都自動車大学校、大阪放送芸術専門、駿台観光&外語ビジネス専門、キャットミュージックカレッジ専門、パンタンデザイン研究所、ECC国際外語専門、専門学校九州ビジュアルアーツ、ヒューマンアカデミー	

# 大学機関別認証評価「適合」と認定されました



第2回認定マーク

本大学は、公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価の結果、同機構の定める大学評価基準に適合していると認定されました。

学校教育法第109条および学校教育法施行令第40条において、大学は教育・研究、組織・運営、施設・設備の総合的な状況について、文部科学大臣認証の評価機関による評価を7年以内ごとに受けることが義務づけられています。本大学にとっては、平成21年度に適合認定されて以来、今回で2回目の受審となりました。

本大学は、まず平成27年度に『自己点検評価書』を提出し実地調査を受けました。同機構『評価報告書』「総評」では、建学の精神や教育理念に基づく教育目標を個性・特色として明示する点や、さまざまな状況に応じて組織変更を行いながら学生支援体制を改善している点などについて、「教育研究組織と教育課程を適切に整備・編成している」などと評価されました。そして平成29年度の再評価を経て、最終的に同機構の所定4基準「使命・目的等」「学修と教授」「経営・管理と財務」「自己点検・評価」のすべてを満たしていると判定され、平成30年3月6日に適合認定の通知を受けました。

なお、同機構の認証評価においては「内部質保証」重視などの新方針が示され、すでに評価基準も再編されました。本大学も、認証評価をはじめとする学内外の点検・評価・監査等に臨むにあたり、教育研究水準の維持・向上に取り組み好機と捉える主体的・能動的な姿勢が求められます。

## 間田泰弘教授に叙勲

本大学学長補佐などを歴任し、1月9日にご逝去された生産工学科の間田泰弘教授に、瑞宝中綬章が授与されました。

## IGL 医療福祉専門学校との連携

本学では、外国人留学生を対象とした入学試験を行っており、中国からの留学生や、近年ではベトナムからの留学生が多くなっています。本学で専門力、応用力を身に付けるためには、入学時、本学での教育・研究に必要な日本語能力を有することが求められますが、非漢字圏からの外国人留学生については、日本語能力の向上が大きな課題となっています。

IGL 医療福祉専門学校には、大学への進学を目指す、日本語学科や国際教養コミュニケーション学科があり、これまでにも同校からの進学者を受け入れています。両校は、平成30年4月1日付けで締結した協定書において、本学への進学促進策や進学者のフォローアップ、学生の日本語能力の補強などについて、連携・協力を行うこととしました。この度の協定書の締結を契機に、両校がさらに連携を強化し、一層発展していくことを期待しています。

		5月	6月	7月	8月	9月	10月
今後の主な行事予定 (赤字は公開行事です)	大学		2 学長杯スポーツ大会 23 ミニオープンキャンパス	28 オープンキャンパス (~29) 31 前期末試験 (~8/4)	6 夏季休業 (~9/16) 25 オープンキャンパス	29 ミニオープンキャンパス	6 第51回高城祭 (~7) 21 球技大会 27 ミニオープンキャンパス
	短大		2 水無月祭 9 オープンキャンパス 30 オープンキャンパス	7 スペシャルオープンキャンパス 21 スペシャルオープンキャンパス 30 前期末試験 (~8/1)	4 スペシャルオープンキャンパス 8 オープンキャンパス 7 夏季休業 (1年~9/5 2年~9/6) 19 スペシャルオープンキャンパス	15 スペシャルオープンキャンパス	6 保護者懇談会 20 オープンキャンパス
	高校	14 【1年】中間考査 (~17) 18 【2・3年】中間考査 (~22) 18 新入生集団合宿 (~22)	10 オープンスクール 11 体育祭	3 期末考査 (~7) 18 クラスマッチ (~19) 20 終業式 23 オーストラリア海外研修 (~8/6)	27 始業式	16 オープンスクール (~17)	9 【2年】中間考査 (~12) 15 【2年】修学旅行 (~19) 16 【1・3年】中間考査 (~19)

この広報誌及び第三者認証評価結果はホームページでご覧になれます。

高校生以上の方に図書館を開放しています。詳細は図書館までお問い合わせください。

発行/学校法人広島国際学院 法人本部  
編集協力/(エディトリアルサポート学生)  
住所: 〒739-0321 広島市安芸区中野六丁目20-1 電話: (082)820-2345